



DMARCについて

Ver.1.06 - 2024/01/29

DMARC（ディーマーク）とは

DMARC（ディーマーク）とは、

メールのなりすましやメール内容の改ざんを防ぐことを目的とした、セキュリティ技術の一つです。

メールは「差出人名（from）」を自由に設定することができるため、悪徳業者が有名企業や知名度のある個人名になりすまし、詐欺の手口として使うことがあります。

受信者の被害はもちろん、なりすまされた企業側の信用低下に繋がる危険もあります。

このような問題を解決するために、GoogleやFacebook、Microsoftが「DMARC.org」を立ち上げました。

「DMARC.org」は、送信ドメイン認証システムである「DMARC」の普及を行っています。

DMARCの必要性

Gmailにおけるセキュリティ強化方針によりますと（2024年2月に適用）、

■送信通数1日5000通以上の場合（※@gmail.com,@googlemail.com宛てに対する配信通数）

- ・送信元アドレスに弊社指定のSPFレコードの設定、及び、DKIM作成者署名の設定を行う
- ・送信元アドレスにDMARC（適用ポリシーはnoneで可）を設定する

とあり、上記配信通数に達する場合は、

「SPF、DKIM作成者署名、DMARC 全て対応してください」

という内容になります。

これらガイドラインをクリアしない配信については、**迷惑メール判定される可能性が高くなります。**

DMARCの役割と、SPF&DKIMとの関係

DMARCの役割

「DMARC」にはSPFやDKIMにはない役割があり、その代表的なものの一つは、

メール送信者側が、SPFやDKIM認証に失敗したメールの取り扱いを決められる というものです。

その設定を3つのパターンで送信側が管理できるようにするのが、DMARCの大きな役割です。（右図参照）

DMARCはそれ単体で機能するものではなく、ドメイン認証技術であるDKIMやSPFを補助するものです。

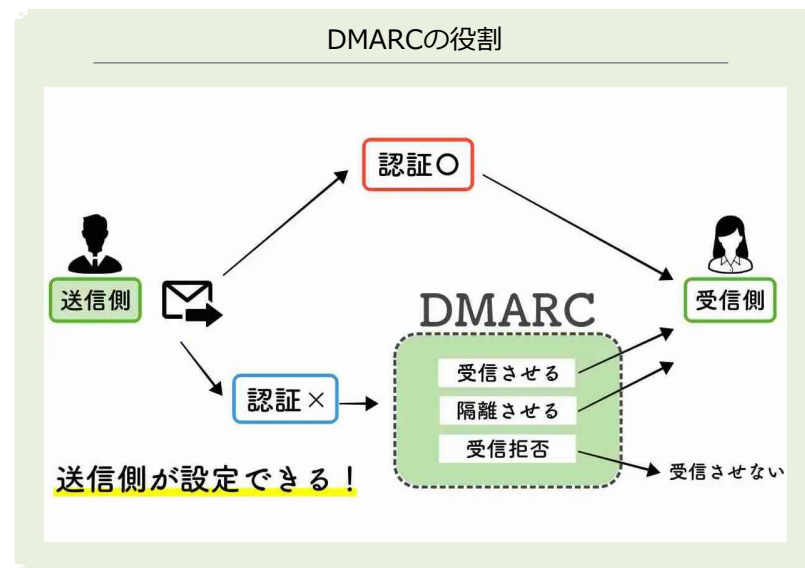
SPF

DKIM

DMARC

◀ 認証ロジック

◀ ポリシー宣言



DMARCの設定方法(例)

ムームードメインの場合

DMARCを設定するには、SPFとDKIMが設定されていることが前提になります。

両者の設定方法については、別途マニュアルをご参照ください。

【対象ドメインが nowgettamail.com の場合】

ホスト名（サブドメイン）： `_dmarc(.nowgettamail.com)`

TYPE（種別）： `TXT`

TTL： `そのまま(何も編集しない)`

VALUE（内容）： `v=DMARC1; p=none`

- ・ “_dmarc” + “ドメイン名” がレコード名になります。
- ・ 上記VALUEの記述は一例で、最もシンプルな宣言を紹介しております。
- ・ 別の宣言（値）によっては、ナウゲッタメール以外のシステムから配信されるメールにも影響が及びますので、何の値を設定されるかはドメイン管理者様にてご検討ください。

注) DMARCのポリシーが適用されるのは、受信サーバー側がDMARCに対応していることが前提となります。

最近ではGmailをはじめ、多くのプロバイダがDMARCのサポートを開始しており、今後も増える見込みです。

ムームードメイン 設定画面

設定2

※ カスタム設定のセットアップ方法は[こちら](#)

ドメイン【nowgettamail.com】のカスタム設定のセットアップ情報を変更できます。弊社サービス以外にドメインを割り当てるには、レコード値の設定を行ってください。ホスト名を指定せずに割り当てする場合は、【サブドメイン】は空白に設定してください。

No	サブドメイン	種別	内容	優先度
1		TXT	v=spf1 include:s	
2	_dmarc	TXT	v=DMARC1; p=none	
3	kitagawa20231225._c	TXT	v=DKIM1; k=rsa; p=MIGf MA0GCSqGSIb3DQEBAQUA A4GNADCBiQKBgQDhDQyq JAdujb1uzLR2wYw4D1CYC 8zExSJINp6oEOe8npd+/UU MP+afAq49BGkCAI5FAh5T	

ムームードメインの場合、サブドメイン（ホスト名）への記述は“_dmarc”のみで、後半のドメイン名は自動で挿入されます。
詳細は各サービス会社にご確認ください。

DMARC設定：チェックサイトで反映確認

①対象ドメインで確認

下記外部サイト「dmarcian（英語）」は一例です。

<https://dmarcian.com/dmarc-inspector/>

②判定結果

成功/失敗を確認してください（右図参照）。
チェックサイトによって表記は異なります。

dmarcian（外部サイト）での確認方法

①対象ドメイン入力 > 緑のボタンをクリック



②下記の表示が出れば「成功」（必要に応じて日本語翻訳してください）。



※DNS設定後、すぐには反映されません。
反映まで数時間～最大72時間程度かかる場合がございます。

※特記※ DMARCは、お客様側でDNS設定を行っていただく必要があります。
ナウゲッタメール外での作業も発生しますので、外部サイトにおける具体的な手順解説、検証、トラブルに対する保証はできかねます。何卒予めご了承ください。